

広報

第 100 号

七つの鐘



令和 4 年ロピテルの屋上から望む常念岳

広報 七つの鐘 100 号を迎えて

施設長 関 了

いつも「広報 七つの鐘」をご愛読頂きまして、誠に有難うございます。

小倉メナーが開設して三年目の平成 10 年 6 月の創刊以来、約 23 年の歳月を経て、今回で創刊 100 号を迎える運びとなりました。

本誌は当初よりご利用者、ご家族、地域の皆様、関係機関の方々に対してどのような活動をしているか知っていただく機会の一つとして、また交流の手段の一つとして創刊いたしました。委員を中心に各事業所の職員が創意工夫を凝らしてここまで続けて参りました。

改めて創刊当時のものを何号か読んでいますと、行事やレクリエーションの様子を収めた写真や記事に時代の変化、制度の変化を感じることができます。

さて、今回 100 号を迎えたわけですが、初めて職員によるフォトコンテストを開催いたしました。素晴らしい写真の数々から最優秀賞など 6 作品が選ばれました。ぜひ楽しんでいただければと思います。

これからも皆様に親しまれる広報誌として様々な情報をお届けすることができるよう努力してまいります。

今後とも皆さまの変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

広報七つの鐘 100 号を記念してフォトコンテストを開催しました！応募総数は35点でした。ご応募下さった皆様本当にありがとうございました。審査委員長の関了施設長以下広報委員で審査を行いましたので結果を発表します！！

大賞



受賞者のコメント

軽い気持ちで応募しましたが、大賞をいただいたのご連絡を受け驚いています。写真を撮ることは好きなので、これを励みにこれからも撮ろうと思います。ありがとうございました。



審査員より

- 本当にかっこいい写真
- 現地で見たくなる！
- ライトアップされた景色が最高

「秋の清水寺」ロピテル一日市場 飯森 悟

娘の暮らす京都に行ってきました。

ライトアップされた清水寺に紅葉が映え、とてもきれいでした。

最優秀賞

「満開の桜の下で」 なでしこ

また今年も笑顔でみんなで撮りたいな！

受賞者のコメント

去年の4月6日にお花見ドライブに出かけた時の写真です。室山のアグリパーク駐車場で撮影しました。満開の桜の木の下で皆さんの笑顔も満開ですね！日頃から皆さんの笑顔をたくさんカメラに収めたいと思っていますがその中のひとつが選ばれて光栄です。

なでしこ 中林 美雪



審査員より

- 皆の笑顔が素敵・桜と笑顔がとてもよく映っている
- 職員も利用者も楽しそう！・桜も笑顔も春空にさわやか



優秀賞



「冬キャンプ」小倉メナー 下里綾香

冬のキャンプはものすごく寒いですが夜は空気が澄んでおり星空がとても綺麗です。焚火を囲んで仲間たちと共に過ごす時間はとても有意義でした。

受賞者のコメント

まさか、賞を頂けるとは思っていなかったので驚きました。ありがとうございました。

審査員より

- ・冬の寒さと星のキレイがよく見える
- ・カッコイイ！絵になる！！
- ・感動した
- ・雑誌の表紙になりそうな素敵な写真

優良賞

「はりきってお手伝い」秋櫻 安部麻紀

夏、おばあちゃんのお手伝いカボチャを運ぼうとしたところ…この後の展開はご想像通り？！

受賞者のコメント

この度は、思いがけず賞を頂き、とても驚きました。数年前に撮った、子供のお手伝いの風景ですが、今のコロナ禍で、この写真を見てほんの少しでも“クスッ”と笑って笑顔になってもらえたら嬉しいです。ありがとうございました。

審査員より

- ・絶妙なシーン・なかなか撮れないと思う・“時すでに遅し”感が面白い！
- ・この後の展開が想像つく



入選



「お昼寝中にゃんこ」本部 丸山明日香

あたたかなお部屋で2匹が寄り添って寝ていてかわいかったので撮りました。

受賞者のコメント

一緒におうちに来てくれた兄弟猫ちゃんです。とっても仲のいい2匹なので、選ばれてとても嬉しいです。ありがとうございました。

審査員より

- ・ほっこりな寝顔に癒されました
- ・微笑ましくていいね
- ・一緒に寝たい
- ・かわいい！

審査員長特別賞 「栗拾い最高」 なでしこ

いっぱい落ちてると聞こえてきそうな写真が撮れました。

受賞者のコメント

利用者さんが大好きな栗拾い。「うまそうだなあ！」という声が聞こえていました。自分たちで拾ってきた栗を自分たちで料理して食べる。食べることを大事にしているなでしこです。利用者さんが張り切って参加した行事が選ばれてうれしかったです。

審査員長より

コロナ禍で行事が減っていますが、その中での素敵な笑顔に元気を頂きました！



令和4年4月1日に新年度式が行われ、今年度は4人の新職員を迎えましたので紹介します。

藤原 彩夢 (ふじわら あやむ)

小倉メナー 栄養課

エクセラン高等学校、松本調理師製菓師専門学校卒。小さい時から料理が好きで、将来調理の仕事に就きたいと思っていた。母が看護師で、職場の催しに参加するうちに、施設の調理師として働きたいと思うようになった。自分の一番好きなことで誰かが喜んでくれれば嬉しい。得意料理はイタリアンで、パスタマシーンが家にある。ピザも得意。趣味は映画、アニメ。最近は釣りにもハマっている。働き始めてみて、大変さを感じるとともに、新たに気を引き締め直した。先輩方はみんな親切で何でも教えてくれるのでありがたい。夢は、ロードスターに乗ること。とりあえず初任給で車のガソリンを満タンにしたい。



中嶋 愛奈 (なかじま あいな)

認定やまぶきこども園 2歳児担任

松本第一高等学校、国際学院埼玉短期大学卒。中学校の職場体験で行った先で自分が延長保育の時にお世話になった先生に偶然再会し、先生が自分を覚えてくれていたことに感動して保育士を目指した。そんな先生に憧れて、自分も卒園してもお互い覚えていられるような信頼関係を結べる先生になりたい。

性格は几帳面なマイペースで、意外と頑固。自分が納得するまで次に進めないこともある。

この園を選んだのは実習に来てとてもよかったから。学生時代はなかなかアルバイトが出来ず、苦勞をかけた家族に初任給でご飯を奢ってあげたい。



篠原 愛美 (しのはら えみ)

認定やまぶきこども園 4歳児担任

松本蟻ヶ崎高等学校、長野県立大学卒。7つ離れた弟がいて、親に付いて保育園にお迎えに行くうちに保育士という仕事を身近に感じていた。大学に行って保育を学び、実習に行くと「好きなだけじゃやっていけない」と感じながらも子供にとっていい保育を目指したいという気持ちは強くなった。見学に来てこの園のアットホームな雰囲気に惹かれここで先生になりたいと思った。2人担任制も決めたきっかけの一つ。直近の課題は「保育を知る」。先輩方に学びながら真似をして自分のものにしていきたい。実家に戻ってきて色々負担がかかっていると思うので、初任給で両親に何かしてあげたいと思っている。



横林 真樹子 (よこばやし まきこ)

認定やまぶきこども園 0歳児担任

松本蟻ヶ崎高等学校、長野県短期大学卒。以前は違う保育所に勤めていた。仕事を探していた時に知り合いから聞いてこの園を知り、安曇野の自然が好きで環境のいい中で子供たちを保育したいと思い、ここで働くことを決めた。以前先輩に「保育はすぐに正解がでる仕事ではない」と言われ、そこにこの仕事の面白さ、深さを感じている。性格は「熱しにくく冷めにくい」。取り掛かるまでは長いけれど、一度始めると「まだやってるの」と呆れられてしまうことも。家に帰れば3人の子のお母さん。1日中保育士をやっている感じなので今一番欲しいものは「家の給食の先生」。

また一からという気持ちでこの園に早く慣れて頑張りたい。



各事業所より新年度の目標を語っていただきました。

小倉メナー

ご利用者様に、安心・安全・快適な生活空間とサービスの提供に努めるとともに、with コロナの中、ご家族の協力を得ながら新たなサービス展開を模索し、季節の移ろいが感じられ、楽しみのある生活ができる施設にしていくことを目指していきます。

小倉デイサービス

今年もご利用者様、ご家族様の新型コロナウイルス感染症の予防にご協力して頂き誠にありがとうございます。職員一同感染予防に努め、今年度の抱負として、『ご利用者様に安全で安心して楽しめる時間を過ごせるように！』を心掛けてサービスを提供したいと思います。

すずらん

やっと暖かくなり、花咲き誇る季節を迎えました。コロナ感染症の拡大から皆さんが楽しみにしている外出行事ができない、室内のレクリエーションでも制限されてしまうことが多い、そんな時間を過ごしてきました。まだまだいつまで続くか分かりませんが、笑いのある、楽しく穏やかな時間が過ごせるよう、職員一同努力していきます。よろしくお祈りします。すずらんは平成14年4月に開所し、21年目突入です。

秋櫻

厳しい冬もようやく終わり、今年もご利用者の皆さまと満開の桜を巡ることができました。秋櫻では今年度も安心・安全を基本に、皆様が笑顔になり満足してお帰りいただける場所を目標にまいります。

デイサービスセンター山吹

今年度も山吹デイサービスでは、ご利用者様の足腰の健康保つため集団体操個別リハビリ、個別の運動指導を行い、心身共に健やかに過ごせるようサポートしていきます。半年に一度の体力測定を行いモチベーションが上がるよう支援し、笑顔をいちばん大切にまいります。

南安曇訪問介護ステーション

街中の花々が一気に開花し、暖かくなりました。昨年度より新しい仲間が3人増え、沢山のご利用者様、ご家族様、関係者様に支えられながら新年度を迎えられました。感謝の気持ちを忘れる事無く、共に支え合い、よりよいサービス提供が出来るよう努めてまいります。

なでしこ

今年の目標は、コロナ禍ではあります
が、地域の皆様との繋がりを少しずつ
つ広げていくことです。毎年行ってい
た行事など、地域との交流の機会が減
ってしまっているのが現状ですが、こ
ちらから発信していく機会を工夫して
作っていきたいと考えています。利用
者の皆さんと散歩に出かけ、地域の皆
さんと楽しい会話が持てる機会が増え
ると嬉しいです。

認定やまぶきこども園

本園の保育教育目標、保育教育理念
の基、令和4年度研究テーマは「体を
動かし健康で意欲的に過ごすために」
～子どものできた、喜びを増やそう～
これをもって、安曇野市全体研修発表
会に臨みます。保育教諭一丸となっ
て、子どもの発達に必要な経験を共に
学んでいきます。

やまぶき学童館

やまぶき学童館には、個性豊かなこども達や職員が多くいます。体を動かす事が得意、細かい作業が得意、人を楽しませるのが得意など様々ではありますが、みんなが楽しい時間を過ごせるようにしていきたいと思えます。

安曇野南介護相談センター

相談センターは介護保険が始まってから
の事業ですが何とか22年が経過して
おります。これからも介護の相談援助職
としての役割が果たせるよう精進いたし
ます。

ロピテル一日市場

早期の満室達成と周辺の感染状況を
みながらにはなりますが、コロナ前の
生活に徐々に近づけ、入居者の皆様の
生活が豊かで彩りのあるものになるよ
うなお手伝いをしていきたいと考えて
います。

編集後記

今回は、100号を記念してフォトコンテストを開催しました。掲載されなかった中にも素敵な写真がたくさんあり、審査委員としては選ぶのにとっても苦労しました。たくさんの写真をご応募いただきありがとうございます。今後も、様々な企画をしていこうと思えますので、どうぞお楽しみに！ 広報委員長 山田希京